

五二新聞

08.2.No129
発行所 市岡日出夫
責任者 市岡日出夫
1883-88-5292



第4回国際雪合戦大会が二月二十六、二十七日の二日間の日程で開催。雪にもめぐまれ、二日間ともに天候にもめぐまれ、北海道での全国大会めざして熱い戦いがくりひろげられました。

滝沢村が村を急ぎにチームで参加することに決まり、予選は二勝は出果せし。だが決勝リーグには進めず敗退した。また、二十六日大会終了後、燈台山と山による前夜祭をはじめ、討論大会、参加チームの中からも参加チームと交流を深め、雪合戦への熱い思いをいよいよ知ることが出来ました。

※4回

国際雪合戦

08.1.26~27



四国大会 IN IYA



※おしと心後

落合 サンダース

ミニシア

大会二日目はミニシアの都と超戦をくりひろげた。六チームが参加し、落合小笠原の、スノーホルズとホワイトサンダースが決勝に進出。いつかの遊び仲間が戦うようにはなったが、それだけが力を発揮し、なかなか面白くない試合となる。そして、優勝したのは、落合ホワイトサンダースでした。

今回、ミニシア優勝チームには、滝沢村から、優勝カップと選手一人ひとりに金メダルをプレゼントをしました。

大変喜んでいただいたと聞いています。また、高知香美からも参加し、目標は三年後の大会に優勝することです。ガバレ、よ

